

男女共同参画リーダーの

男女共同参画講座 参加・体験レポート！

7月26日(土)、新たにオープンしたあつぎ市民交流プラザのクッキングスタジオで「親子でチャレンジ！栄養満点クッキング教室」が開催されました。

夏休みに入ったばかりの小学生と保護者の皆さん12組24名が参加されました。

鮮やかな手つきの高学年の女の子、一生懸命包丁を使う子どもたちを心配そうに見守る保護者の方たち等、講師の「厚木市食生活改善推進団体厚味会」の指導もわかりやすく、和やかな雰囲気での3時間でした。

当日のメニューはカレーピラフなど5品。子どもたちはとても美味しそうに食べていました。次回は皆さんもいかがですか？(取材：男女共同参画リーダー奥田委員)



▲講座当日の様子



▲カレーピラフは、かわいくパンダに変身



▲講座当日の様子(右奥が門倉委員)

11月8日(土)、15日(土)に働く女性の支援として開催された「女性happyビジネススキルアップ講座」に、参加させていただきました。

女性の専門職、管理職やハンター(狩猟)の方など様々な職種の方たちが、更なるスキルアップを目指して参加していました。会場の空気も盛り上がり、活気のある内容でした。

「次回も、是非参加したい！！」と多くの皆さんからの声もあり、女性の学ぶ意識の高さに改めて感動しました。

(取材：男女共同参画リーダー門倉委員)

人権男女参画課では、講座など色々な事業を開催しておりますので、是非参加下さい。皆様との素敵な出会いをお待ちしております。



【あつぎパートナーセンター閉館のお知らせ】

昭和57年に婦人会館として開館して以来32年間、男女のあらゆる分野への社会参画を促進し、男女共同参画社会の実現を図るため、学習やサークル活動等を行うための場として、多くの皆様に御利用いただきましたが、中心市街地の公共施設再配置計画に基づき、平成26年4月30日をもって閉館いたしました。

長い間、御利用いただきましてありがとうございました。

なお、人権男女参画課事務室及び女性のための相談室は、**市役所第二庁舎3階**へ移転しました。



平成27年2月発行

編集 厚木市男女共同参画リーダー
(溝呂木・水島・門倉・剣持・黒部・志村・奥田・小松・堀口・嶋)

発行 厚木市市民協働推進部
人権男女参画課
厚木市中町3-17-17
厚木市役所 第2庁舎3階

【編集後記】

これまで様々な角度から「男女共同参画社会の実現」について取り組み、啓発してきました。最近になってようやく認知されてきたようです。

しかし、「男女共同参画社会」が理解され定着するためには、男女がお互いの「ちがいを理解し、尊重しあい、補い、「ともに助け合う」ことの大切さに気付くことが必要ではないでしょうか。

今号では「厚木市の男女共同参画社会の歴史」にスポットを当ててみました。

男女共同参画社会について改めて考えるきっかけになれば幸いです。

ハあもこい

◎今号の特集！

未来に向けての第一歩

男女共同参画の

歴史から考えるこれからの厚木市

昭和50年、国際婦人年世界会議が開かれ、男女共同参画の歴史が始まりました。

厚木市では、昭和55年に取り組みがスタート。

昭和57年には、女性関連施設としてあつぎパートナーセンター(旧婦人会館)が開館し、『男女共同参画の実現』に向けて、様々な施策や啓発を行ってきました。



▲昭和50年頃の本厚木駅北口の街並み



▲現在の本厚木駅北口の街並み(平成26年9月撮影)

あれから40年、本厚木駅の街並みは目覚ましい変化を遂げましたが、男女共同参画社会への意識は、どう変化したのでしょうか？

そして、さらなる実現に向けて、どうあるべきなのかを考えてみましょう！